

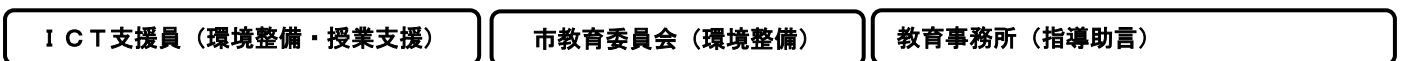
〈情報活用能力と各教科等で育成を目指す資質・能力の関係〉



〈情報活用能力育成のための想定される学習内容と各教科等の学習内容の関係〉

	想定される学習内容	各教科等の学習内容
基本的な操作等	キーボード入力やインターネット上の情報の閲覧など、基本的な操作の習得等に関するもの 等	【生活】PC・タブレットにふれ、基本的な機器の用語・使い方を知る。 【総合】タイピングソフトを活用し、ローマ字入力への習熟を図る。 【国語】ローマ字入力によって用いて、文章や発表資料などを作成する。 【社会】インターネット検索の方法を知る。
問題解決・探究における情報活用	問題を解決するために必要な情報を集め、その情報を整理・分析し、解決への見通しをもつことができる等、問題解決・探究における情報活用に関するもの 等	【算数・社会・理科】異なる複数の事柄のある観点から捉え、共通点・相違点を見いだす。思考過程を意識しながら、協働的に資料を整理、解釈を行い、考察の範囲を広げる。 【外国語・体育・理科】映像等を活用し、課題や問題を見つける。 【理科】知識や実験を組み合わせながら情報収集をし、目的に応じた表やグラフ等を適切に選択・活用し、情報を整理する力を身に付ける。
プログラミング	単純な繰り返しを含んだプログラムの作成や問題解決のためにどのような情報を、どのような時に、どれだけ必要とし、どのように処理するかといった道筋を立て、実践しようとするもの 等	【算数】プログラミングの思考と論理的思考を関連付ける活動を位置付ける。 【音楽】様々なリズム・パターンを組み合わせる音楽をつくることについて、プログラミングを通して学習する。 【理科・総合的な学習】身の回りのものの仕組みを体験的に学習したり、論理的思考を身に付けたりする。
情報モラル・情報セキュリティ	SNS、ブログ等、相互通信を伴う情報手段に関する知識及び技能を身に付けるものや情報を多角的・多面的に捉えたり、複数の情報を基に自分の考えを深めたりするもの 等	【道徳】SNS等に起因する心のずれ違いなどから「親切」や「思いやり」「礼儀」について、また、インターネット上で法やきまりを守れずに引き起こされた出来事などから「規則の尊重」について自己のあり方を考える。 【学活】情報モラルの大半が日常モラルであることを理解させ、それに情報技術の基本的な特性を理解させることで問題の本質を見抜いて主体的に解決できる力を身に付ける。

〈外部人材等との連携〉



〈活用する情報機器や学習支援アプリ等〉

